

【教科】英語科	【日時】 2月 6日（金）5校時	【生徒】3年3組24名、4組24名少人数教室 24名	【授業者】土田 美智枝、橋本 ありさ、堀井 武蔵
江戸川区立小松川中学校 研究発表公開授業		「誰ひとり取り残さない、生徒一人一人の学力向上を図る教育実践」	

【単元名】	学習過程	○主な学習活動・予想される生徒の気付きや反応	☆指導上の工夫
私たちはどうのような問題を抱えているか。 その問題を解決するために何ができるのか。 周りと話し合い、意見をまとめ伝え合おう。 (全1時間)	導入 5分	○あいさつ ○ウォームアップ ・ペアやグループでの会話活動	☆英語の授業の雰囲気を作る。 ☆一方的に伝えるのではなく、会話をする。
【単元目標】 ・ 私たちに何ができるか。	復習 5分	○復習 ・既習事項の確認。絵や動画の内容を現在進行形で表現する。	☆間違いを恐れず発表できるための雰囲気を作れる。よくほめる。
次 学習内容（時数） ◎本時	展開 35分	○導入 ・身の回りや世界にはどのような問題があるかをグループで話し合わせる。 ・グループ内での話し合いを元に、自分で意見を英語でまとめる。	☆生徒の活動の見本となるよう、例を示す。 ☆机間指導で適宜サポートをする。
【本時の目標】(1／1時) 身の回りや世界の問題に立ち向かおう。	話し合い：どのようにリポートをすれば、聞き手に伝わるかを話し合う。		
【本時の評価】 ・自分自身の言葉で考え、表現している。（観察・ワークシート） ・自身が考えている内容について、聞き手に伝わるように、説明したり、答えたりしようとしている。（観察）		○練習 ・グループに分かれて、どのようにリポートをするか確認する。 ・全員が話せるように準備する。 ○発表 ・各グループで発表をする。	
	まとめ 5分	○振り返り ・発表の感想や学んだことをワークシートに記入する。	